

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 8月 8日(水)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 8月 8日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	500kV開閉所北側シャッター上部壁において、隙間が認められたため、当該隙間を点検・修理。 なお、荒天時に雨水の浸入が懸念されるため、雨水拡散防止対策を実施済み。	GⅢ	
2	1号機	残留熱除去機器冷却海水系ポンプ(B)(D)軸受けボルトにおいて、腐食が認められたため、当該ボルトを交換。	GⅢ	
3	その他	周辺放射線監視用データ収集処理装置において、監視画面に「CPU A系ディスクHD10故障」警報が発生したため、当該ディスクを交換。 なお、故障したディスクは予備系であることから、データ収集に問題なし。	GⅢ	